



④ リフォームした旧遠藤邸
③ 今年度に長寿命化工事を行う馬淵橋
② 完成直前の養護老人ホーム葛葉荘



① 江刈地区水道の状況を確認（日渡橋周辺）

ハード事業を集中調査

「輝くふるさと常任委員会」所管事務調査

輝くふるさと常任委員会（鈴木満委員長）は6月8日と9日、28年度に完了した事業と29年度に実施する工事場所などの調査のため、町内を視察しました。

2日目は、県盛岡広域振興局土木部岩手土木センター（北村安所長）と「県営工事の情報交換会」を開催。鈴木町長、觸澤副町長も出席し、県の道路整備事業などについて意見を交わしました。

工事実績と進行の状況

本年の調査では、町道茶屋場田子線の改良整備事業、葛巻病院の改築や葛葉荘、子育て支援住宅建設など、ハード事業を中心に調査しました。そのほか、町有林の森林整備事業などを確認しました。

①

日目は、江刈方面と茶屋場、江刈川方面を調査。町道茶屋場田子線の整備によって、浦子内地区の大橋の架け替えを計画していると説明を受けました。

日渡地区では、江刈地区水道事業の進捗状況は、ほぼ半分まで進んでいる状況の説明を受け、「国からの補助金が厳し



被災した追鍋橋とその周辺を確認

いのは理解できるが、できる限り計画通りに完成するよう努めて欲しい」という意見が出されました。昨年台風10号で被災した追鍋橋も視察し、災害復旧事業で橋脚がない橋として架け替えになるとの説明を受けました。

②

日目は、町中心部と田部、小屋瀬方面を調査。

新町地区の旧遠藤邸では、リフォームした内部を確認。「建物奥側と水回りも改修を行えば、リフォーム部分がより生かされる」との意見が出ました。

養護老人ホーム葛葉荘では、個室中心になり、建物面積が広がるため「管理が今までの施設と変わってくることから管理体制の充実を」との意見がありました。

県の発注工事 本年度計画は

2日目の調査終了後、町長と副町長も出席して、県との情報交換会を開催しました。

冒頭、県の担当者が、今年度を実施する事業内容を説明。本町で計画さ

《29年度県事業の内容》

種別	工事の内容	29年5月末現在の計画 工事年度
道路事業	城内小路地区 急カーブ注意喚起のための標識・路面標示設置等	29年度
砂防事業	ヌナヤ沢（平船）砂防事業（ダム1基）	24～31年度
	市部内の沢砂防事業（ダム2基）	21～30年度

れている事業の内容は左の表のとおりです。砂防事業は、ヌナヤ沢が31年度、市部内の沢が30年度に完成の計画であるとの説明がありました。今後も、県と町が情報を共有しながら、連携して進めて行くことを確認しました。

《議会から町へ要望》

災害復旧事業は、早期に工事発注願います。将来にわたる公共施設の効率的な配置や有効活用について検討が必要です。将来人口の見通しや町の将来ビジョンを見据え、町民及び関係団体と一体となった、新役場庁舎建設計画を望みます。



県との情報交換会（プラトール）